

大学院医歯学総合研究科博士課程医歯学専攻分野構成

詳細は「研究テーマ検索システム」をご覧ください。 <http://reins.tmd.ac.jp/theme?m=home&l=ja>

番号	講座	分野コード	分野	指導教員	研究内容	所属
1	口腔機能再構築学	3010	口腔病理学	池田 通	1.口腔癌による骨破壊機構に関する研究 2.口腔癌の進展および微小環境に関する研究 3.機械学習による病理診断システムの開発 4.唾液腺腫瘍の診断に有効な新たな分子に関する研究	D
2		3020	細菌感染制御学	鈴木 敏彦	1.細菌の宿主認識、定着、増殖等の感染メカニズムの解明 2.インフラマゾームをはじめとする宿主自然免疫機構の活性化と制御機構の解明 3.比較ゲノム・遺伝子発現解析による病原性遺伝子の解析 4.細菌の定着が与える慢性疾患への影響に関する解析	D
3		3030	分子免疫学	東 みゆき	1.感染・アレルギー・自己免疫・癌などの免疫病における細胞および分子機能の解析 2.リンパ球機能分子の解析とそれを標的とした免疫療法開発 3.口腔免疫応答の解析 4.免疫制御による口腔疾患の治療法開発	D
4		3040	先端材料評価学	宇尾 基弘	1.歯科用ガラス・セラミック材料の開発と評価 2.生体内微量元素の分布及び状態解析 3.歯科用コンポジットレジン物の物性改善に関する研究 4.歯科・生体材料及び生物試料の非破壊分析法の開発 5.各種歯科材料及び歯質の物性評価	D
5		3050	口腔病態診断科学	(選考中)		D (DH)
6		3080	口腔放射線腫瘍学	三浦 雅彦	1.分子イメージングによる腫瘍の放射線反応性の可視化に関する研究 2.DNA 損傷応答機構に関する研究 3.放射線抵抗性シグナル伝達機構に関する研究 4.口腔領域がんの放射線治療に関する臨床研究	D
7		3090	顎口腔外科学	原田 浩之	1.口腔がんの浸潤・転移に関する分子生物学的研究 2.口腔がん術後の機能障害・QOL に関する研究 3.口腔がんの臨床的・基礎的研究 4.Tissue engineering による顎骨再建に関する研究	D
8		3100	口腔放射線医学	倉林 亨 (2022.3.31 定年退職予定)	1.画像診断の有効性の向上に関する研究 2.顎顔面領域における新しい MRI 撮像シーケンスの開発 3. Sectional Imaging を利用した顎顔面領域疾患の鑑別診断法に関する研究 4.細胞の放射線感受性遺伝子に関する研究	D
9		3110	歯科麻酔・口腔顔面痛制御学	前田 茂	1.非侵襲ドラッグデリバリーシステムの開発 2.麻酔薬の中枢神経系に対する抗炎症・保護作用について 3.不安感の中枢メカニズム 4.慢性疼痛の原因及び慢性疼痛に関連する背景要因の解明 5.顎関節症とブラキシズム(睡眠時, 覚醒時)に関する研究	D
10		3130	小児歯科学・障害者歯科学	岩本 勉	1.歯および骨の発生・小児の情動変化に関する基礎的研究 2.小児の歯と歯髓の診査法・診断法の研究開発 3.小児口腔の形態と機能の異常とその治療に関する研究 4.口腔バイオフィルムの形成と抑制 5.障害者の口腔内環境と歯科治療 6.身体障害者への口腔保持型自助具の設計・製作	D
11		3140	咬合機能矯正学	小野 卓史	1.呼吸機能と顎顔面頭蓋の形態・機能並びに中枢に関する網羅的研究 2.顎顔面口腔機能と中枢・末梢神経の可塑的变化に関する神経生理学的研究 3.顎顔面頭蓋と顎関節に関する形態学的並びに分子細胞生物学的研究 4.各種機能変化や機械的刺激に対する生物学的応答や組織再生に関する分子細胞生物学的研究 5.矯正歯科治療に伴う咬合の形態的並びに機能的改善に関わる生体材料学的・生工学的・生力学的研究	D
12		3150	う蝕制御学	(代) 興地 隆史	1.う蝕予防法の開発と評価 2.う蝕診断法の開発と評価 3.接着性レジン修復法の改良と評価 4.歯質保存的な審美修復法の開発と評価 5.歯のホワイトニング治療材料と技法の開発と評価	D
13		3160	摂食機能保存学	(代) 若林 則幸	1.新規修復材料の開発および CAD/CAMなどを応用したメタルフリー修復に関する研究 2.咬合、咀嚼に関する研究(下顎位、下顎運動、咬合器、咀嚼効率など) 3.顎口腔機能に調和した歯冠補綴装置作製のためのCADに関する研究 4.歯科材料が生体へ及ぼす影響に関する研究(金属アレルギーなど) 5.表面改質と構造制御による新規セラミックスバイオマテリアルの開発	D
14		3170	歯髓生物学	興地 隆史	1.歯髓組織再生 2.歯髓疾患・根尖性歯周疾患の免疫組織化学的、分子生物学的解析 3.Ni-Ti ロータリーファイルの評価と改良 4.レーザー、歯科用 CT および光干渉断層画像診断法の歯内療法への応用	D

番号	講座	分野 コード	分野	指導教員	研究内容	所属	
15		3180	部分床義歯補綴学	若林 則幸	1.部分床義歯装着者の機能と感覚の評価 2.応力解析に基づく部分床義歯の設計最適化 3.新しい義歯用材料の臨床応用 4.義歯装着者の口腔組織の評価 5.部分床義歯の疫学と教育	D	
16		3190	インプラント・口腔再生医学	(代)若林 則幸	1.次世代歯科インプラントの開発 2.インプラント支持組織の経時的変化 3.インプラント上部構造の適性化 4.骨および軟組織の再生	D	
17		3200	形成・再建外科学 (形成・再建外科学担当)	森 弘樹	1.3D カメラを用いた乳房形態・顔面形態の研究 2.皮膚温存乳房切除後の知覚回復の検討 3.眼瞼下垂/瘻癰の分類と形成法のアルゴリズムの開発 4.皮膚・神経相互作用における TRP チャネルとミッドカインの役割の解明 5. マルチスライス CT と ICG 蛍光造影を用いた各種皮弁の血行動態の解明	M	
18		3201	形成・再建外科学 (機能再建学担当)	主任教授：森 弘樹 担当教授：田中 顕太郎	1.頭頸部腫瘍切除後における、機能と形状を重視した再建法の開発 2.末梢毛細血管開存率の向上は移植脂肪組織容量の維持に貢献するか？ 3.インドシアニンググリーン蛍光測定法を用いた各種移植組織と局所皮弁の血流評価 4.難治性潰瘍（特に足壊疽症例）に対する歩行機能を重視した再建法の開発 5.顔面神経麻痺に対する機能性と審美性を重視した再建法の開発	M 【注1】	
19		3210	頭頸部外科学	朝蔭 孝宏	1.頭蓋底解剖 2.頭頸部癌におけるヒト乳頭腫ウイルスの関与について 3.頸部郭清術の標準化 4.頭蓋底手術法の開発 5.中下咽頭表在癌の内視鏡診断と経口腔的摘出術	M	
20		3220	腫瘍放射線治療学	吉村 亮一	1.小線源治療に関する探究（口腔癌、前立腺癌、子宮癌など） 2.高精度外部照射治療の適応拡大と臨床の評価 3.集学的治療における放射線治療の探究	M	
21	顎 顔 面 頸 部 機 能 再 建 学	3230	顎顔面解剖学	柴田 俊一 (2021.9.30退職予定)	1.器官培養法を用いた歯胚、歯根形成機構の解明 2.歯の幹細胞 nich の構造と機能に関する研究 3.口腔顔面領域における細胞外基質成分の解析 4.顎骨、下顎頭軟骨の構造解析 5.歯および歯周組織の形態および発生に関する研究	D	
22		3240	認知神経生物学	上阪 直史	1.生後発達期におけるシナプス刈り込みのメカニズム解明 2.脳発達、脳機能、脳疾患におけるグリア細胞の役割の解明 3.口腔-脳クロストークの研究 4.脳腫瘍進展における腫瘍-微小環境インタラクションの解明 5.細胞間相互作用を解明するための革新的イメージングプローブの開発	D	
23		3250	分子発生学	井関 祥子	1.頭蓋顎顔面の形態形成の分子機構 2.頭蓋顎顔面組織の発生の分子機構と再生への応用法の開発 3.先天異常の発症メカニズムの分子学的解析とその臨床への応用	D	
24		3260	分子細胞機能学	(選考中)	1.ギャップ結合を介した細胞間情報伝達系に関する研究 2.骨のリモデリング機構の解明	D	
25		3290	顎顔面外科学	依田 哲也	1.顎変形症・口唇口蓋裂に関する臨床的研究 2.顎骨と歯槽骨の再建のための骨の再生および細胞生物学的研究 3.顎関節・咀嚼筋疾患に関する基礎的・臨床的研究 4.顎口腔疾患の遺伝子診断と治療に関する研究	D	
26		3300	顎顔面矯正学	森山 啓司	1.顎顔面の成長発育疾患および先天性疾患の発症機構ならびに診断・治療法開発に関する研究 2.新規歯科矯正用装置の開発に向けた生体材料工学的研究 3.顎口腔成長ならびに不正咬合発症に関する疫学的研究 4.メカニカルストレスと骨代謝に関する研究 5.顎口腔機能と中枢神経系に関する研究	D	
27		3310	顎顔面補綴学	(代)若林 則幸	1.顎顔面欠損患者の補綴診断に関する研究 2.顎顔面欠損患者の機能回復のための補綴治療法に関する研究 3.顎顔面欠損患者の咀嚼機能評価に関する研究 4.顎顔面欠損患者の発話機能評価に関する研究 5.顔面補綴に用いる材料の開発に関する研究	D	
28			3320	細胞生物学	中田 隆夫	1.細胞内シグナル伝達の光制御 2.カルシウム光スイッチを用いた細胞生物学的研究 3.光遺伝学の再生医療への応用 4.光遺伝学を用いた細胞極性の研究 5.筋肉や神経、骨細胞への分化の研究	M
29			3330	病態代謝解析学	畑 裕 (2022.3.31 定年退職予定)	1.細胞死・細胞増殖を制御するシグナル伝達系 Hippo pathway の解析 2.腫瘍抑制分子 RASSF 蛋白の解析 3.慢性炎症と発がんの関係の解析 4.骨格筋組織幹細胞の自己複製・分化制御の解析および加齢性筋萎縮の病態解明 5.老化促進モデル動物の作製と解析	M

番号	講座	分野 コード	分野	指導教員	研究内容	所属
30	生 体 支 持 組 織 学	3340	運動器外科学	古賀 英之	1.組織幹細胞を用いた骨・関節組織の再生および再建 2.関節炎と関節線維化のメカニズムの解明とコントロール法の開発 3.骨・関節疼痛メカニズムの解明と治療 4.スポーツ障害のメカニズムの解明と治療法の開発 5.新しい人工関節の開発	M
31		3350	硬組織構造生物学	(代) 秋田 恵一	1.齧歯類を用いた歯の器官発生と細胞分化の研究 2.齧歯類を用いた口腔組織や歯周組織の発生研究 3.魚のウロコと歯を用いた歯の起源と進化の研究	D
32		3360	硬組織薬理学	(代) 古川 哲史	1.歯、骨の形成・吸収機構の薬理的解析 2.口腔組織に発現する薬物副作用の解析 3.歯髄疾患治療薬の創薬 4.口腔領域における重金属結合蛋白質メタロチオネインの薬理的解析	D
33		3370	結合組織再生学 ※募集は行わない	(代) 渡部 徹郎		D
34		3380	病態生化学	渡部 徹郎	1.がん微小環境の多角的理解 2.内皮間葉移行 (EndMT) によるがん間質の形成機構の解明 3.腫瘍血管・リンパ管を標的としたがんの進展と転移の抑制への試み 4.リソソーム膜の機能・構造解析 5.ヘパラン硫酸プロテオグリカンを介したロジスティックス	D
35		3390	分子情報伝達学	中島 友紀	1.破骨細胞・骨芽細胞・骨細胞など骨構成細胞の細胞内シグナル伝達機構の解明 2.骨・運動器疾患の発症メカニズムと新規治療法の開発 3.骨と全身性制御システム (オステオネットワーク) の創成	D
36		3410	歯周病学 (歯周病学担当)	岩田 隆紀	1.歯周組織の再生と幹細胞治療に関する研究 2.歯周病発症メカニズムに関する研究 3.歯周病と全身疾患との関わりに関する研究 4.歯周病とインプラント周囲炎に関する細菌叢の解析	D
37		3411	歯周病学 (歯周光線治療学担当)	主任教授：岩田 隆紀 担当教授：青木 章	1.レーザー・LED の歯周治療・インプラント周囲炎治療への応用に関する研究 2.レーザー・LED の細胞組織への Photobiomodulation (PBM) 効果に関する研究 3.光線抗菌力学療法 (a-PDT) の歯周治療・インプラント周囲炎治療への応用に関する研究 4.光干渉断層診断装置 (OCT) の歯周治療への応用に関する研究	D 【注 1】
38		5100	無機生体材料学	川下 将一	1.深部がん血管内治療用セラミックマイクロ/ナノ粒子の創製 2.表面化学処理によるチタン表面への抗菌性・生体活性酸化チタン層の形成 3.水酸アパタイトの骨結合機構の解明-タンパク質吸着からの検討- 4.無機-有機複合体からなる創傷被覆材の創製 5.有機修飾型リン酸ハカルシウムのバイオメディカル応用	D (BM)
39		3420	国際健康推進医学	藤原 武男	1.社会疫学 (社会格差、ソーシャルキャピタル、社会的ネットワーク、社会的サポートの健康影響) 2. ライフコース疫学 (子ども期の貧困および逆境体験の健康影響) 3.子ども虐待の予防 4.災害と子どもおよび家族のメンタルヘルス 5.気候変動の健康影響	M
40	3430	国際環境寄生虫病学	(代) 山岡 昇司	1.マラリア原虫の生活環成立における分子機構に関する研究 2.マラリア原虫の薬剤耐性機構に関する研究 3.住血吸虫の小分子 RNA による個体間コミュニケーション機構の解明 4.抗住血吸虫薬の作用機序の解明 5.寄生性蠕虫の発生機構の解明	M	
41	3440	法医学	上村 公一	1.薬毒物による細胞死の機構に関する研究 2.法中毒学・アルコール医学 3.法医病理学 4.薬物分析	M	
42	3460	政策科学	(代) 伏見 清秀	1.医療計画の今日的意義、課題及び医療システムに及ぼす影響について 2.わが国の血液事業の構造分析と政策選択について 3.医療事故防止に関する政府の役割についての研究 4.地域保健システムに関する研究 5.保健医療分野における公共政策の体系化及び評価に関する研究	M	
43	3470	分子疫学 ※募集は行わない	村松 正明 (2022.3.31 定年退職予定)	1.生活習慣病の発症に関わる遺伝子と環境因子の交互作用 2.生活習慣病胎児期発症説に関する基礎研究 3.疾患バイオインフォマティクス 4.環境とエピゲノム変化 5.パーソナルゲノム情報の医療への応用研究	M (MR)	
44	3480	研究開発学	(代) 伏見 清秀	1.包括的医療管理におけるマネジメント技法の開発 2.病院情報管理におけるシステム開発と調達方法の研究 3.電子化診療記録・パスの開発と運用 4.医療事故・医療訴訟と医療の質および法制度改革についての研究 5.医学・医療における科学と倫理の多角的評価方法についての研究	M	

番号	講座	分野 コード	分野	指導教員	研究内容	所属
45	環境 社会 医 歯 学	3490	医療政策情報学	伏見 清秀	1.診断群分類 DPC の開発と DPC 包括評価のための診療情報管理 2.地域医療提供体制の設計と評価に関する定量的な分析手法の開発 3.医療機関プロファイリングと医療機能評価の方法論 4.保健医療システムにおける電子データの総合的利活用方法 5.医療コスト分析と医療経営管理	M
46		3500	先進倫理医科学	吉田 雅幸	1.医科学研究における生命倫理の様々な問題についての研究 2.研究倫理審査体制の効率的運営に関する研究 3.臨床遺伝学に関する研究 4.認定遺伝カウンセリングコース：このコースは当分野の修士課程のみに設置されます。詳細については下記の HP で確認してください。 5.動脈硬化症・生活習慣病についての基礎・臨床研究	M (ME)
47		3510	法歯学	櫻田 宏一	1.歯科所見による個人識別 2.歯や骨などの硬組織、軟組織や体液を用いた個人識別 3.復顔や画像解析による個人識別 4.生化学的あるいは分子生物学的手法を用いた新たな個人識別法の開発	D
48		3520	医療経済学	川淵 孝一	1.医学、歯学、看護、介護、薬学などを経済的視点から横断的に研究 2.効率的な医療・介護・福祉のあり方についての政策提言 3.歯科、医科、経済、経営、会計など各種の専門性の融合と相互発展	D
49		3530	歯学教育開発学	森尾 郁子	1.医療専門職業人教育のためのカリキュラム研究 2.歯科医学教育の国際比較 3.医療専門職業人教育における教育手法の研究・開発 4.医療専門職業人教育における英語教育に関する研究・開発	D
50		3540	健康推進歯学	相田 潤	1.口腔疾患や口腔と全身の健康の関係、口腔疾患の予防に関する疫学研究 2.健康の社会的決定要因と健康格差、オーラルヘルスプロモーションに関する研究 3.地域歯科保健と国際歯科保健に関する研究 4.口腔保健医療システムに関する研究 5.遠隔歯科医療システムの構築に関する研究	D
51		3550	スポーツ医歯学	上野 俊明	1.運動と口内環境の関係、炎症免疫や疾患外傷リスクの変化 2.咀嚼・咬合と全身、特に運動能力や脳機能との関連性 3.高性能マウスガード/フェイスガードの設計、材料および製法 4.スポーツ用センサデバイスの開発 5.歯科疾患・外傷障害に対する高気圧酸素治療の応用	D
52		3560	歯学教育システム評価学	(代)新田 浩	1.歯学教育カリキュラム評価方法の開発・実践・解析 2.歯学教育システム評価における普遍性・妥当性・信頼性の検証法の開発 3.卒前および卒直後における国際的な教育水準評価システムの開発 4.バーチャリアリティ教育シミュレーションシステムによる歯科技能向上プログラムの開発	D (CE)
53		3570	教育メディア開発学	木下 淳博	1.コンピュータシミュレーション教育システムの開発と活用に関する研究 2.医療系教育における e ラーニングシステムの活用に関する研究 3.シミュレーション実習用技能評価装置の研究 4.歯科実習用顎模型の研究・開発 5.術者視線自動撮影・表示・録画システムの歯学教育への活用に関する研究	D
54		4480	保険医療管理学	藍 真澄	1.保険診療の教育方法と教育ツールの開発および人材の育成方法 2.医療機関における診療報酬請求体制整備に関する研究 3.医療供給体制と社会保険医療システムの融合に関する研究	M
55		4500	国際保健医療事業開発学	中村 桂子	1.保健医療人材の国際的流動性と保健医療サービスの国際化 2.医療への公平なアクセスを可能とする医薬品開発における国際貢献 3.健康都市プログラムをふまえた社会事業開発 4.気候変動の健康影響の評価と対策 5.mHealth地域包括ケアによる多様な経済環境下における疾病管理システム開発	M
56		4580	臨床統計学	平川 晃弘	1.臨床研究のデザイン及び統計解析法の研究開発 2.医療・健康分野におけるデータサイエンスの理論・実践研究 3.臨床科学のためのベイズ流アプローチの研究 4.医薬品・医療機器等のレギュラトリーサイエンス研究	M
57	老化 制 御 学	3590	リハビリテーション医学	(代)大川 淳	1.人工関節置換術のリハビリテーション 2.上肢下肢の 3 次元動作解析と歩行分析 3.リハビリテーションにおける安全管理 4.リハビリテーションにおける栄養管理 5.スポーツ傷害予防に向けたバイオメカニクス研究	M (MH)
58		3600	高齢者歯科学	水口 俊介	1.高齢者の歯科治療時の全身管理に関する研究 2.高齢者の摂食嚥下リハビリテーションに関する研究 3.インプラントオーバーデンチャーに関する研究 4.CAD/CAM による全部床義歯製作に関する研究 5.高齢社会に適応した新しい義歯関連材料の開発	D
59		4570	摂食嚥下リハビリテーション学	戸原 玄	1.摂食嚥下機能に老化および身体の虚弱が及ぼす影響についての研究 2.摂食嚥下リハビリテーションの効果についての研究 3.非侵襲の誤嚥検出機器の開発に関する研究 4.簡易な口腔機能および嚥下機能評価機器の開発に関する研究 5.胃瘻ラットを用いた栄養状態や腸内細菌に関する基礎的研究	D

番号	講座	分野 コード	分野	指導教員	研究内容	所属
60	全 人 的 医 療 開 発 学	3610	臨床検査医学	東田 修二	1.腫瘍や感染症の新たな遺伝子検査法の開発 2.白血病やリンパ腫細胞の分子病態の解析と薬剤感受性検査への応用 3.新たな分子標的薬の標的となる白血病幹細胞の制御シグナル分子の探索 4.臨床検査で異常値を呈する症例の病態解析	M
61		3620	生体集中管理学	(代)内田 篤治郎	1.日本に於ける Rapid Response System と患者安全に関する要因解析 2.重症疾患の発症における細胞外小胞の役割に関する検討 3.ICUにおける新規医療機器の開発 4.機械学習を用いた集中治療室における予後予測	M
62		3640	薬物動態学	永田 将司	1.病態時における薬物動態と薬効の速度論解析 2.治療薬物モニタリングに基づく臨床薬物動態解析 3.AIを利用した薬物動態及び薬効の予測	M (MH)
63		3650	臨床医学教育開発学	山脇 正永	1.医学教育に関する研究 2.多職種連携教育、チーム医療教育に関する研究 3.医療判断及び技術習得に関する認知科学的研究 4.学習理論及び教育研究の社会実装に関する取組 5.健康教育に関する研究	M
64		3660	救急災害医学	大友 康裕	1.各種侵襲による生体反応とその制御の解明、治療法の開発 2.重症胸腹部外傷、多発外傷に関する臨床的・基礎的研究、外傷疫学 3.重症外傷、敗血症における凝固線溶異常に関する研究 4.災害医療 / 大規模地震災害・CBRNE テロ災害に対する研究 5.各種侵襲病態における脂質メディエーター・好中球機能に関する研究	M
65		3670	臨床腫瘍学	三宅 智	1.がん患者・家族における緩和ケアの理論と実践 2.がんのプレジジョンメディシン 3.原発不明癌の遺伝子プロファイルによる解析 4.新規抗がん剤におけるバイオマーカーの役割 5.がん診療におけるコミュニケーション・合意形成	M
66		3690	総合診療歯科学	(代)新田 浩	1.複数の症状を訴える患者の診断と治療計画の多様性に関する研究 2.正確な診断を行うために必要な様々な因子の分析に関する研究 3.学生・研修医の能力向上のためのトレーニング方法の開発に関する研究 4.歯科医療における行動科学的研究 5.歯科医学教育のカリキュラム開発とその評価に関する研究	D
67		3700	歯科心身医学	豊福 明	1.歯科心身症の治療技法の開発・改良と病態解明 2. 歯 科 領 域 に お け る “medically and psychiatrically unexplained symptoms” に関する心身医学的研究 3.歯科心身症の薬剤反応性に関する臨床的研究 4.痛みや咬合に関連した歯科心身症の脳機能画像研究 5.歯科心身症診療ガイドラインの策定	D
68		4490	先駆的医療人材育成	高田 和生	1.次世代の医療ニーズ同定のための調査と研究 2. 次世代の医療ニーズに即した医師・歯科医師および生命科学研究者育成のための教育カリキュラムの研究	M
69		3580	総合診療医学	竹村 洋典	1.医師の特性と地域住民の受療行動や健康の関連に関する研究 2.AI を用いた医療面接の非言語コミュニケーションに係る研究 3.その他、総合診療に係る研究	M
70		4590	統合臨床感染症学	具 芳明	1.抗菌薬適正使用の推進に関する研究 2.感染症・薬剤耐性対策の市民啓発に関する研究 3.医療関連感染症の効果的な予防と治療に関する研究 4.感染症による健康危機管理対応に関する研究	M
71		3730	神経機能形態学	寺田 純雄	1.細胞骨格動態調節機構の解明 2.生体分子観測及び生体分子間ネットワーク解析のための新規測光法、イメージング手法の開発 3.新規バイオセンサーの開発 4.小分子化合物薬剤等の動態可視化手法の開発	M
72		3740	システム神経生理学	杉原 泉	1.脳の区画構築の形成機構と機能的意義の解析 2.感覚運動、自律神経、認知機能制御の神経回路機構の解析 3.眼球運動系における感覚・運動統御機構の解析	M
73		3750	細胞薬理学	(代)磯村 宜和	1.神経炎症・神経変性疾患におけるミクログリア Ca チャネルの役割 2.1 細胞レベルでのエネルギー代謝イメージング	M
74		3760	分子神経科学	田中 光一	1.精神疾患の病態解析 2.神経変性疾患の病態解析 3.脳の形成機序における神経伝達物質の役割 4.グリア細胞の脳における機能 5.ゲノム編集による精神神経疾患モデルの作製	M (MR)
75	3770	神経病理学	岡澤 均	1.ポリグルタミン病の分子機構の解明 2.アルツハイマー病の分子機構の解明 3.神経変性疾患の新しい分子治療法の開発 4.神経幹細胞の分化機構の解明と治療応用	M (MR)	

番号	講座	分野 コード	分野	指導教員	研究内容	所属
76	認知 行動 医学	3780	眼科学	大野 京子	1.強度近視の発症機構に関する研究 2.黄斑疾患の発症機構に関する研究 3.ぶどう膜炎の発症機構に関する研究 4.ぶどう膜炎の診断法の開発研究	M
77		3790	耳鼻咽喉科学	堤 剛	1.聴覚平衡覚疾患における分子生物学的研究 2.重力認知の基礎・臨床的研究 3.内耳有毛細胞機能の基礎的研究 4.耳鼻咽喉科領域疾患画像診断・手術支援の研究 5.外耳道癌の診断・治療法の研究	M
78		3800	脳神経病態学	横田 隆徳	1.新規の核酸医薬を用いた神経疾患の遺伝子治療 2.神経変性疾患、神経免疫疾患の病態の解析およびバイオマーカーの検索 3.アルツハイマー病および筋萎縮性側索硬化症（ALS）の発症機序と早期治療戦略の研究 4.脳梗塞の分子病態の解析と新規治療方法の開発 5.神経変性疾患伝播機序の解析とモデル動物（サル）の開発	M
79		3810	精神行動医科学 （精神行動医科学担当）	高橋 英彦	1.脳画像を用いた精神疾患の病態解析と新規治療法開発 2.精神疾患の分子病態解明と新しい治療法開発 3.人工知能技術を用いた精神疾患のバイオマーカーと新規治療法の開発 4.高次脳機能と精神活動の神経科学的研究	M
80		3811	精神行動医科学 （犯罪精神医学担当）	主任教授：高橋 英彦 担当教授：岡田 幸之	1.司法精神医療の全国調査と国際的疫学研究 2.様々な問題行動の生物・心理・社会学的要因の解明とリスクアセスメントに関する研究 3.司法精神鑑定の均てん化に関する研究 4.精神科医療における法的問題と法学領域における精神医学的問題 5.精神科医療倫理に関する研究	M 【注1】
81		3812	精神行動医科学 （リエゾン精神医学-精神腫瘍学担当）	主任教授：高橋 英彦 担当准教授：竹内 崇	1.せん妄の臨床的、精神生理学的研究 2.致死性の低い手段による自殺未遂者の予後に関する研究 3.精神疾患およびてんかんの心臓自律神経機能に関する研究 4.がん患者およびその家族の心理、社会学的研究 5.子どもの疾病観や死生観における教科書の影響に関する研究	M 【注1】
82		3820	脳神経機能外科学	前原 健寿	1.脳腫瘍のバイオマーカーの解析と分子イメージングを応用した新規治療法の開発 2.脳血管障害の臨床病態生理解析とその情報にもとづく至適外科的治療介入法の開発 3.難治てんかんの病態解析と外科治療効果に関する研究 4.脳神経外傷における二次損傷機序と高次脳機能障害発生メカニズムの解明とその防御法の研究 5.もやもや病の遺伝子変異背景と病態の関連に関する研究	M
83		3830	血管内治療学	壽美田 一貴	1.中枢神経系及び顔面、頭頸部の脈管発生及び微小血管解剖の研究 2.循環系血流解析及び流体構造連成解析を応用した病態生理の解明と血管内手術法の開発 3.血管内手術周術期の血小板凝集能に関する研究 4.生理活性材料を用いた血管内治療デバイスの開発、評価 5.血管性疾患に対する低侵襲治療法の研究開発	M
84		4430	NCNP脳機能病態学	分野長：星野 幹雄 一戸 紀孝 後藤 雄一 青木 吉嗣 山下 祐一 大木 伸司	1.マウス分子遺伝学による脳神経系の発生機構の解明（担当教員：星野幹雄） 2.霊長類をモデル系とした脳神経系の構造と生理の統合的解析（担当教員：一戸紀孝） 3.発達障害の分子遺伝学的研究（担当教員：後藤雄一） 4.神経・筋疾患の病態の理解と治療法の開発（担当教員：青木吉嗣） 5.脳の計算理論を用いた精神障害の病態理解（担当教員：山下祐一） 6.中枢神経疾患における免疫異常の意義の解明研究（担当教員：大木伸司）	※1 【注2：連 携大学院 分野】
85		3840	免疫アレルギー学	佐藤 荘	1.自然免疫学に関する基礎・応用研究 2.マクロファージを始めとした免疫細胞のダイバーシティの研究と各々の役割の研究 3.疾患の発症や増悪に関わる遺伝子の探索、その発現調節による創薬研究 4.免疫系-非免疫系細胞のクロストークの解明	M
86	3850	ウイルス制御学 ※募集は行わない	山岡 昇司	1.ヒト免疫不全ウイルス（HIV）の複製と病原性のメカニズム解明 2.ウイルス蛋白質と細胞情報伝達経路の研究 3.効率的レンチウイルスベクター産生法の開発	M	
87	3860	免疫治療学 ※募集は行わない	（代）北川 昌伸 （2022.3.31 定年退職予定）	1.抗腫瘍免疫と腫瘍ワクチンに関する研究 2.成人T細胞白血病の免疫学的リスクと免疫治療の研究 3.慢性ウイルス感染における自然免疫応答の研究 4.HIV ゲノム複製制御機構の分子基盤解明の研究	M	
88	3870	環境生物学	原 正幸	1.クロマチン高次構造の構築機構に関する研究 2.細胞核のプロテオーム多様性に関する研究 3.細胞の酸化ストレスに対する防御機構に関する研究 4.薬剤、環境物質、放射線等外的要因に対する細胞応答に関する研究	M (RC)	
89	3880	生体防御学	樗木 俊聡	1.単球・マクロファージによる疾患病態の解明と治療応用 2.ミクログリアの転写制御変容による脳恒常性機能低下機構の解明 3.ストレス造血時のミエロイド系細胞分化機構の解明 4.ヒト扁平上皮癌オルガノイドバイオバンクの構築と治療応用 5.新規ヒトCOVID-19後遺症モデルマウス作製と病態解明	M (MR)	

番号	講座	分野 コード	分野	指導教員	研究内容	所属
90	生 体 環 境 応 答 学	3890	病態細胞生物学	清水 重臣	1.細胞死の分子メカニズム解明と疾患への応用 2.オートファジーの分子メカニズム解明と疾患への応用 3.ミトコンドリア異常に起因する疾患の分子メカニズム解明とそれに基づく治療戦略開発 4.臓器の虚血障害（心筋梗塞など）に対する治療法開発 5.難治性ウイルス感染症モデルマウスの作成と病態解析・治療薬開発への応用	M (MR)
91		3900	脂質生物学	佐々木 雄彦	1.がん、炎症性疾患、神経変性疾患等の脂質プロファイリングによる本態解明 2.質量分析をベースとした脂質解析技術の開発 3.疾患の原因となる生理活性脂質の探索 4.疾患を反映する生理活性脂質の探索 5.脂質代謝酵素（PI3K、PTEN など）欠損マウスの病態解析	M (MR)
92		3920	発生発達病態学	森尾 友宏	1.原発性免疫不全症や小児膠原病など、小児期発症の免疫異常症の分子学的背景の解明と、新規遺伝子治療・細胞治療法の開発 2.小児期悪性腫瘍の遺伝的背景の解明と新規治療の開発 3.肺高血圧症及び遺伝性不整脈の病態解析 4.性分化異常及び先天性副腎過形成の分子機構の解明 5.神経、腎臓、新生児領域及びその他の遺伝疾患などの難治性小児疾患の病態に関する分子生物学的・生化学的解析	M
93		3930	膠原病・リウマチ内科学	保田 晋助	1.関節リウマチの病態研究および新規治療法の開発 2.多発性筋炎・皮膚筋炎の病態研究および新規治療法の開発 3.全身性エリテマトーデス/抗リン脂質抗体症候群の病態研究 4.小児からの移行期リウマチ性疾患の臨床研究	M
94		3940	皮膚科学	(代) 宮崎 泰成	1.悪性黒色腫の病態解明と治療法の開発 2.色素幹細胞の解析および白斑症の病態解析 3.接触皮膚炎・アトピー性皮膚炎の病因・病態の解析と治療法の開発 4.アレルギー疾患における好酸球、好塩基球の役割解析 5.発汗異常症の病態解析と治療法の開発	M
95		4450	NCCHD成育医学	分野長：阿久津 英憲 小野寺 雅史 深見 真紀 秦 健一郎 松本 健治 高田 修治	1.受精卵の全能性獲得、リプログラミング、多能性幹細胞を対象に発生、生殖医学、疾患、再生医学研究 2.発生遺伝学、発生工学、エピゲノム解析と性分化、生殖腺形成、ゲノムインプリントの分子機構に関する研究 3.メタゲノム・エピゲノム解析と遺伝子異常の解明による先天性疾患分子基盤に関する研究 4.フローサイトメトリーにより細胞表面マーカー解析と細胞性質や免疫不全症病態の解明に関する研究 5.分子生物学的、細胞および発生工学的手法を用い、アレルギー疾患の病態発症機序と治療標的分子の解明を行う 6.メタゲノム・エピゲノム解析を駆使したシステムバイオロジーにより周産期病態の分子機構に関する研究	※2 【注2：連携大学院分野】
96		3950	人体病理学	大橋 健一	1.早期消化器癌の組織発生、進展のメカニズム 2.ピロリ菌関連胃癌の組織発生 3.全身性肉芽腫疾患サルコイドーシスの病因 4.腎生検診断に基づいた腎疾患の予後予測 5.アミロイドーシスの発生機序と治療効果評価	M
97		3960	細胞生理学	磯村 宜和	1.げっ歯類の大脳皮質回路の機能的信号処理の解明 2.げっ歯類の大脳基底核回路の機能的信号処理の解明 3.げっ歯類の脳機能評価に適する行動課題の確立（修士課程） 4.多領域間の機能的信号処理を探索する新規計測技術の開発	M
98		3970	分子細胞循環器学 ※募集は行わない	古川 哲史	1.不整脈・突然死のオーダーメイド医療 2.心血管病の核酸医療の基礎研究 3.再生心筋細胞（主に iPS 細胞）を用いた心血管研究 4.疾患モデルマウスを用いた心血管研究 5.心血管系の性差医療の基礎研究	M (MR)
99		3980	分子代謝医学	(選考中)		M (MR)
100	3990	幹細胞制御	田賀 哲也	1.神経幹細胞の未分化性維持と細胞系譜制御に関する研究（特論のみ） 2.胎生期の造血幹細胞の性状とその発生および増殖分化制御に関する研究（特論、演習のみ） 3.癌幹細胞および癌幹細胞ニッチの分子基盤ならびにその制御に関する研究 4.幹細胞制御を司るシグナル伝達経路とエピゲノム機構の研究	M (MR)	
101	4040	幹細胞医学	西村 栄美	1.皮膚における組織幹細胞の同定 2.組織幹細胞の維持機構の解明 3.組織の老化メカニズムの解明 4.幹細胞システムにおける癌発生機序の解明 5.組織幹細胞を制御する技術の開発	M (MR)	
102	4050	統合呼吸器病学	宮崎 泰成	1.間質性肺炎における肺線維化 2.過敏性肺炎の原因抗原と感受性遺伝子 3.過敏性肺炎の発症機序 4.気管支喘息における気道リモデリング 5.サルコイドーシスの病因 6.睡眠時無呼吸症の病態	M	

番号	講座	分野 コード	分野	指導教員	研究内容	所属
103	器 官 シ ス テ ム 制 御 学	4060	消化器病態学	岡本 隆一	1. 免疫調節と再生医療による炎症性腸疾患の治療法開発 2. 体外培養を用いた消化管機能の解析 3. 消化管・肝臓における幹細胞及び組織再生機構の解析 4. ヒトiPS細胞を利用した消化器・肝胆道疾患病態モデルと分子標的の開発 5. 消化管および肝胆膵における病態形成と発癌機構の解明	M
104		4070	総合外科学	(代) 藤井 靖久	1.大腸癌に対する手術と化学療法の融合的治療 2.乳癌に対する効果的治療法の開発 3.末梢血管外科診療技術の開発 4.小児外科疾患に対する診療技術・治療法の開発	M
105		4080	循環制御内科学	笹野 哲郎	1.心血管疾患に対する遺伝子治療・核酸治療法の開発 2.遺伝的素因と後天的素因による心房細動の発症メカニズム解明 3.AIを用いた心血管疾患の新規診断と発症予測 4.不整脈疾患における細胞間・臓器間コミュニケーションの解明 5.オートファジー・ミトファジーが心不全を生ずるメカニズムの解明	M
106		4091	心肺統御麻酔学	内田 篤治郎	1.周術期臓器障害の病態生理に関する研究 2.周術期臓器障害におけるバイオマーカーに関する研究 3.周術期凝固機能モニタリングに関する研究 4.麻酔法の選択が予後に及ぼす影響に関する研究 5.周術期データベースに基づく術後臓器合併症の予測因子に関する研究	M
107		4100	心臓血管外科学	荒井 裕国 (2022.3.31 定年退職予定)	1.冠動脈バイパス術の安全性と質の向上を目的とした研究 2.虚血性心筋症に対する新しい術式開発 3.弁膜症における心拍動下弁形成術の開発 4.心臓・肺移植の研究 5.重症不全心に対する心機能改善を目的とした再生医療の研究	M
108		4110	腎臓内科学	内田 信一	1.腎臓における水・電解質輸送機構の研究 2.腎疾患、膜輸送体病の新規治療法の開発 3.慢性腎臓病（CKD）の病態解明と治療法開発 4.遺伝性腎疾患の網羅的遺伝子解析 5.腎臓病患者由来 iPS 細胞を用いた病態生理解明	M
109		4120	生殖機能協働学	宮坂 尚幸	1.生殖内分泌領域での、卵巣機能、受精・着床機序の基礎的な解析 2.胎児・周産期医学領域での、胎児脳虚血診断法、子宮筋や末梢血管の収縮機構の解明 3.女性発達・加齢医学領域での、更年期障害、骨粗鬆症や動脈硬化の成因の解明と治療法 4.性器感染症領域における、絨毛への各種ウイルスの感染機構の解析 5.婦人科悪性腫瘍の遺伝子解析や病理組織学的な解析	M
110		4130	腎泌尿器外科学	藤井 靖久	1.腎・膀胱・前立腺癌の新規低侵襲手術（ロボット支援手術、ミニマム創内視鏡下手術） 2.筋層浸潤膀胱癌に対する膀胱温存療法の開発 3.腎癌の血流非遮断腎無縫合腎部分切除法の開発 4.前立腺癌に対する前立腺部分治療の開発 5.泌尿器科領域における新規画像診断の開発と活用	M
111		4140	消化管外科学	絹笠 祐介	1.消化器癌手術の根治性と機能温存の両立を目指した新規手術手技の開発 2.食道および胃、大腸肛門疾患領域の低侵襲治療に関する臨床研究 3.消化器外科手術における新規医療機器の開発	M
112		4150	呼吸器外科学	大久保 憲一	1.肺癌手術の低浸襲化の研究 2.局所進行肺癌に対する集学的治療 3.転移性肺腫瘍に対する外科的治療の研究 4.肺癌術後補助治療法の研究 5.悪性胸膜中皮腫に対する外科治療を含む集学的治療	M
113		4440	都医学研疾患分子生物学	分野長：原 孝彦 新井 誠 長谷川 成人 七田 崇 宮岡 佑一郎	1.ES/iPS 細胞を用いた血液細胞の再生と CXCL14 等を利用したがん・白血病治療薬の開発 2.iPS 細胞を用いた研究を含む分子生物学的アプローチによる精神疾患の原因解明と治療法開発 3.神経変性疾患の分子病態解明と治療に関する研究 4.脳卒中における神経免疫学と神経修復を促進する治療剤の開発 5.iPS 細胞のゲノム編集による疾患の治療法の開発	※3 【注2：連携大学院分野】
114	4160	臨床解剖学	秋田 恵一	1.機能温存手術を指向するための解剖学的基盤の形成 2.臨床解剖学的事項の発生学的基盤の形成 3.比較解剖学手法に基づく形態解析と発生学的研究	M	
115	4170	システム発生・再生医学	浅原 弘嗣	1.個体発生における 4 次元な遺伝子発現ネットワークの解明と疾患研究への応用 2.ノンコーディング RNA による制御を包括した RNA 階層における炎症・癌・再生メカニズムの解析 3.新しいシステムバイオロジー・ポストゲノムアプローチの構築による発生・再生医学と創薬研究 4.ゲノムの 4 次元ダイナミクス・エピジェネティクスによる組織分化機構の解析と比較進化的研究 5.パイオインフォマティクス、画像データベースやイメージング技術などを統合した in silico での医学研究	M	
116	4180	包括病理学	北川 昌伸 (2022.3.31 定年退職予定)	1.レトロウイルス誘発白血病の発生機構と宿主反応の解析 2.骨髄異形成症候群発症のメカニズムに関する分子病理学的研究 3.レトロウイルス感染とアポトーシス制御因子の相互関連の解析 4.腫瘍の薬剤耐性に関する分子病理学的研究 5.造血系腫瘍における腫瘍細胞と間質細胞の相互作用に関する研究	M	



番号	講座	分野 コード	分野	指導教員	研究内容	所属
117	先端医療開発学	4190	分子腫瘍医学	田中 真二	1.難治性がん（肝癌、膵癌、スキルス胃癌など）の分子メカニズム解析 2.難治性がんの新規分子標的治療の開発 3.難治性がんのエピゲノム変化を指標とした診断・治療の臨床応用 4.がん幹細胞の解析と治療開発 5.幹細胞研究による再生医療開発	M
118		4200	診断病理学	明石 巧	1.ヒト疾患の形態学的診断方法の開発 2.癌細胞の間質浸潤の組織学的診断マーカーの開発 3.悪性中皮腫の臨床病理 4.腎糸球体疾患の臨床病理 5.膵神経内分泌腫瘍の臨床病理	M (MH)
119		4210	疾患モデル動物解析学	金井 正美	1.遺伝子改変マウスの作成や遺伝子改変マウスを用いた器官形成の分子生物学的な解析 2.内胚葉決定遺伝子 SOX17 変異マウスを利用した疾患モデルとしての応用 3.着床不全モデルマウスを用いた着床の分子機構の解析	M (EA)
120		4220	シグナル遺伝子制御学	(代) 畑 裕 (2022.3.31 定年退職予定)		M (RC)
121		4250	先端計測開発医学	荒川 貴博	1.先端バイオ医療計測に関する基礎・応用研究 2.医療&歯科用ウェアラブルセンサ（マウスガード、コンタクトレンズ、ヘッドセット等） 3.疾病に基づく「呼吸成分」の薬物代謝酵素による高感度分析 4.代謝評価のための経皮ガス成分のイメージング（動画像化） 5.生体分子や環境アレルギー物質のための免疫センサ	M (BM)
122		4290	生体材料機能医学	位高 啓史	1.mRNA医薬・核酸医薬の分子設計 2. mRNA・核酸医薬送達に応用するDDS 3. 難治疾患治療、再生医療への展開 4. 新規画像診断システムの開発	M (BM)
123		4300	遺伝制御学	(選考中)		M (MR)
124		4320	遺伝子応用医学	三木 義男 (2022.3.31 定年退職予定)	1.ヒト発がんの分子メカニズムの解析 2.がん生物学・ゲノム科学の統合による乳がんの先進的診断・治療法の開発 3.発がん DNA 損傷応答機構の解析 4.遺伝性乳がん・卵巣がん症候群の新たな分子遺伝学 5.がんのゲノム情報科学	M (MR)
125		4330	分子細胞遺伝学 ※募集は行わない	稲澤 譲治 (2022.3.31 定年退職予定)	1.統合的ゲノム・エピゲノム解析による難治がん遺伝子と疾患の原因遺伝子の同定 2.マイクロ RNA を用いた核酸抗がん薬の開発 3.オートファジー・細胞内代謝を標的とした癌治療戦略の開発 4.多発奇形・精神発達遅滞・てんかん等の原因不明遺伝疾患の病態解明	M (MR)
126		4360	血液内科学 (血液内科学担当)	森 毅彦	1.造血器腫瘍の発症と治療抵抗性獲得の病態解析 2.造血器疾患の感染症を含めた合併症の新規の診断法および治療法の開発 3.造血器腫瘍に対する新規の細胞療法開発	M
127		4361	血液内科学 (造血器疾患免疫治療学担当) ※募集は行わない	主任教授：森 毅彦 担当教授：川又 紀彦	1.造血器疾患の遺伝子異常の解析 2.造血器疾患のモデル動物の作成 3.造血器疾患に対する免疫治療の開発	M 【注1】
128		4370	分子内分泌代謝学	山田 哲也	1.糖尿病とメタボリックシンドロームの成因の解明と新しい治療戦略の開発 2. 熱産生機能とエネルギー代謝調節機構の解明 3.熱産生脂肪の誘導分子機構の解明 4.メタボリックシンドロームのエピゲノム制御と医学応用 5.ホルモン生産腫瘍の発生機構と病態に関する分子医学的研究	M
129		4380	肝胆膵外科学	田邊 稔	1.肝胆膵領域悪性疾患における手術を基軸とした集学的治療の確立 2.肝胆膵領域手術における低侵襲治療の開発 3.肝胆膵領域悪性疾患に対する新規治療薬や治療感受性マーカーの開発 4.肝移植の基礎臨床研究 5.肝臓微小循環に関する病態・生理学的研究	M
130	4390	整形外科	大川 淳	1.骨軟骨代謝に関する研究 2.人工材料（骨、神経）の臨床応用に向けての研究 3.靭帯骨化症の発生メカニズム 4.脊髄磁場計測機器の開発 5.転移性骨脊髄腫瘍の研究	M	
131	4400	画像診断・核医学	立石 宇貴秀	1.新規診断装置の開発 2.人工知能を利用した画像診断装置の開発 3.放射性同位元素を用いた臨床試験・治験方法の開発 4. GMP管理下の新薬開発	M (MH)	
132	4410	ゲノム機能多様性	高地 雄太	1.多因子疾患の感受性遺伝子領域における遺伝子機能解析 2.遺伝子多型が発現やスプライシングに与える影響の網羅的解析 (eQTL/sQTL解析) 3. GWASやeQTLなどのビッグデータを横断的に解析することによる疾患へのアプローチ 4. ゲノム情報を用いた疾患の病態予測法の樹立	M (MR)	
133	4420	疾患多様性遺伝学	田中 敏博	1.ゲノム情報・メタゲノム情報に基づく生活習慣病の遺伝学的多様性の理解 2.個別医療に資するゲノム診療マーカーの探索 3.薬理遺伝学 4.ゲノム機能学 5.遺伝統計学	M	

番号	講座	分野 コード	分野	指導教員	研究内容	所属
134		4470	応用再生医学	関矢 一郎	1.幹細胞による再生医療 2.細胞治療・再生医療の実用化・産業化 3.幹細胞に対する安全性試験 4.橋渡し研究	M (SR)
135		4460	JFCR腫瘍制御学	分野長：中村 卓郎 広田 享 芝 清隆 竹内 賢吾 富田 章弘 齊藤 典子	1.発がんの分子過程と細胞起源の研究 2.がんにおける染色体動態不安定性の病態解析と、その分子背景に基づいた介入研究 3.ナノバイオテクノロジーのがん診断への応用 4.悪性リンパ腫や肺がん等のヒトがんの病理学的解析と原因遺伝子探索 5.パイオインフォマティクスを利用したがんの個別化医療と創薬基礎研究 6.がんにおける細胞核とクロマチン高次構造を介した遺伝子発現制御の研究	※4 【注2：連携大学院分野】
136		3070	先端バイオマテリアル	木村 剛	1.再生医療用材料および技術の開発 2.生体由来材料の加工・高機能化技術の開発 3.医用材料の新規炎症性評価法の開発 4.免疫制御のための免疫細胞捕獲システムの開発	M (BM)
137		4530	ゲノム健康医療学	石川 欽也	1.多因子疾患の易罹患性解析、環境要因の解釈、疾患予防法の解明 2.単一遺伝子異常に基づく疾患の原因と病態の解明、治療法開発	M (PH)
138		4540	器官発生・創生学	武部 貴則	1.ヒト iPS/ES 細胞を用いた臓器発生・創生研究 2.ヒトオルガノイド技術を用いた創薬・再生医療応用研究 3.物理的な接触を介した新しい細胞間相互作用に関する研究 4.オルガノイドと機械工学・物理化学等との融合に基づくオルガノマシン研究	M
139		4550	統合データ科学	宮野 悟	1.スーパーコンピュータと人工知能技術によるビッグデータからの知識獲得 2.大規模データ解析と数理モデリングによるがんの起源と多様性の解明 3.マルチオミクス大規模データ解析の研究 4.病態のシステムモデリングとシミュレーションの研究	M&Dデータ科学センター
140		4560	生物統計学	高橋 邦彦	1.医歯学領域データ解析のための生物統計学的方法論の研究 2.位置情報を含む時空間データの統計学的評価に関する研究 3.副作用自発報告などのデータベースを有効活用する統計学的評価の研究 4.メタアナリシスの方法論の研究と実践	M&Dデータ科学センター

※ 2021年5月1日現在のデータを記載

◎所属欄について

M：医学系 D：歯学系 OH：口腔保健衛生学専攻 OE：口腔保健工学専攻 MH：医学部附属病院 MT：生体検査科学専攻

DH：歯学部附属病院 BM：生体材料工学研究所 MR：難治疾患研究所 RC：リサーチコアセンター CE：医歯学教育システム研究センター

SR：再生医療研究センター ME：生命倫理研究センター EA：実験動物センター PH：長寿・健康人生推進センター

※1：連携大学院分野（国立研究開発法人国立精神・神経医療センター神経研究所）

※2：連携大学院分野（国立研究開発法人国立成育医療研究センター）

※3：連携大学院分野（公益財団法人東京都医学総合研究所）

※4：連携大学院分野（公益財団法人がん研究会）

【注1】精神行動医科学（犯罪精神医学）、精神行動医科学（リエゾン精神医学-精神腫瘍学）、循環制御内科学（心臓調律制御学）、血液内科学（造血器疾患免疫治療学）、形成・再建外科学（機能再建学）、歯周病学（歯周光線治療学）への出願に当たっては、入学願書に指導教員及び各分野の主任教授両名の押印が必要となるため、入学願書が通常のものとは異なるので、ダウンロードする際は注意して下さい。

【注2】連携大学院分野（NCNP 脳機能病態学、NCCHD 成育医学、都医学研疾患分子生物学、JFCR 腫瘍制御学）の分野長以外の教員を指導教員として出願する場合には、入学願書に指導教員及び分野長両名の押印が必要となるため、入学願書が通常のものとは異なるので、ダウンロードする際は注意して下さい。